

シンポジウム：抗腫瘍剤開発における新しいアプローチ

主催：（公財）実中研 後援：インビボサイエンス（株）

2025年度シンポジウムをご案内申し上げます。

本年は、抗腫瘍剤開発の新しいアプローチに焦点を当てたシンポジウムを企画いたしました。がん特異抗体の臨床開発や、*in vivo* CAR-T細胞開発等、新しい研究成果、研究技術等をテーマに4名の先生方にご講演をお願いいたしました。

また、実中研から新規モデルに関する情報を提供させていただきます。

是非、皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

昨年同様Webによる同時配信も実施する予定です。現地参加が難しい方はWebでのご参加をご検討くださいますようお願い申し上げます。

・日時：2025年9月24日（水）

シンポジウム：13:30~17:40（開場13:00）情報交換会：17:40~19:40 参加費はいずれも無料

・会場：ホテル金沢（金沢駅東口徒歩1分）2階ダイヤモンドルーム

<https://www.hotelkanazawa.co.jp/>

・お申し込み：サイトよりお申し込みください。下記アドレス/QRコードよりアクセス可能です。

https://docs.google.com/forms/d/13d5AfFigJiYcWyYOv4JCUWFlg5TWqE7rM9bHW_5IbM/edit?pli=1

・定員80名（満席になり次第受付を終了させていただきます）

・本件に関するお問い合わせ：sales@invivoscience.comまでお願いします。



・プログラム：

13:30~13:45	開会のご挨拶	野村 龍太 公益財団法人実中研 理事長 末松 誠 公益財団法人実中研 所長
13:50~14:50	特別講演	CasMab法を基盤としたがん特異的抗体の臨床開発 加藤 幸成 東北大学大学院 医学系研究科 抗体創薬学分野 教授
14:50~15:50	企業講演1	(1) ヒト臨床外挿性を高める前臨床モデルの統合活用による創薬支援戦略 田中 浩史 アクセリードドラッグディスカバリーパートナーズ（株） (2) 多様なモダリティに対応する免疫ヒト化マウスプラットフォームの構築 小川 雅弘 アクセリードドラッグディスカバリーパートナーズ（株）
15:50~16:00	休憩	
16:00~16:30	技術情報提供	ヒトT/NK細胞が共存可能な抗がん剤評価用新規モデルマウス 花澤 麻美 （公財）実中研トランスレーショナルリサーチ部門 室長
16:30~17:30	特別講演2	<i>ex vivo</i> CAR-T 療法の知見から探る <i>in vivo</i> CAR-T療法の課題と展望 内堀 亮介 自治医科大学・遺伝子治療研究センター（CGTR）特命講師
17:30~17:40	閉会のご挨拶	高倉 彰 公益財団法人実中研 副所長
17:40~19:40		情報交換会